橈骨遠位端骨折の手術を受けられる患者様へ

入院診療計画書（患者用パス）

疾患名

病棟（病室）　（　　号室）　患者氏名　　様　主治医　　印

主治医以外の担当者

特別な栄養管理の必要性　有　・　無　　サイン

説明年月日　　年　　月　　日

月日	/	/	/	/
経過	入院日（手術前日）	手術当日	手術後１日目	手術後２日目
症状				
達成目標	手術について理解し同意がある 手術に対して不安が軽減できる	術後感染の徴候がない 神経麻痺が起こらない 疼痛を表出できる	疼痛を緩和し可動域訓練ができる	合併症を起こすことがない 疼痛が緩和され日常の動作が自力でできる
活動・安静度	特に制限はありません	手術後の歩行は看護師から説明をします	歩く時は三角巾を使用します	制限はありません
食事	夕食から食事を提供します	朝は絶食です 水分は看護師の指示があります 夕から飲水できます	朝より元の食事が出ます	
内服・点滴	現在内服中の薬を調べます 医師の指示に従って内服して頂きます	朝、必要な薬があれば内服して頂きます 手術後の薬の再開は看護師から説明を行います 点滴があります 点滴が終了したら針を抜きます	痛み止めの内服が始まります（2～3日間）	退院時に預かっていたお薬と手帳をお返しします
清潔・排泄	入浴は可能です 入浴日は看護師におたずね下さい	術後はトイレと洗面以外は安静にして下さい 入浴はできません 清拭をおこないます		医師の許可が出ればシャワーができます
検査	必要な場合は検査させて頂きます	術後レントゲン検査があります		
処置		冷却が必要な場合があります 手術した手は枕や三角巾で挙上します		ガーゼ交換があります シーネを外します
観察	定期的に血圧や熱の測定を行います	痛みや痺れなどの症状が強くなるようならお知らせ下さい。適宜血圧や熱の測定を行います。	適宜血圧や熱の測定を行います→ 傷の観察を行います→	→
リハビリ	必要があれば術前よりリハビリを実施します		リハビリを実施します	退院後は必要に応じて外来リハビリを実施します
教育・説明・指導	看護師より入院生活について説明します 医師より手術について説明があります 手術室看護師の訪問があります	手術後の説明が医師からあります		医師の許可が出れば退院できます
退院後の治療計画				外来受診が必要です　外来で抜糸を予定しています 退院時予約をします
退院後の治療上の注意点				手が腫れたりする時は入院中のように挙上して下さい。創が腫れたり発赤が増強する、発熱時は外来を受診して下さい
その他療養計画書	〈看護〉			

・診療内容等は現時点で考えられるもので、今後の検査等を進めていくにしたがって変化する場合もあります。その場合は再度説明いたします。

・入院期間については、現時点で予想されるものです。

医師より診療計画内容について十分説明を受けましたので、実施に同意します。

年　　月　　日　患者又は家族署名　　続柄（　　）